

## 2・24 地域総行動

はじめに

県労会議は、全労連に結集し「変化をチャンスに、貧困と格差の解消、内需拡大」を春闘スローガンに、「目に見え音に聞こえる」2010年国民春闘をたたかいます。

経済危機のもとで、雇用情勢は深刻です。厚生労働省の調査では、一昨年10月から昨年11月末までに、雇止めなどで仕事を失った派遣など「非正規」の労働者は、約25万人に達しています。「非正規」切りのみならず、正規労働者の解雇も後をたたず、完全失業率は5.2%、完全失業者は331万にものぼります。一方、大企業は深刻な「経済危機」の下でも、内部留保を積み増しています。労働者の相次ぐ賃金引き下げ、解雇・雇止め、中小・下請け企業に対する単価切り下げなどによって97年に209兆円だった内部留保は、この10年間で倍加し428兆円にまで膨れ上がっています。国税庁の民間給与実態調査によれば、民間労働者の平均年収は430万円で、ピーク時の97年からは35万円も減少しており、特に、年収200万円以下の労働者が1067万人(23.3%)を占めています。

労働総研の提言によれば、積み増した分だけでも、賃上げや時短、非正規の社員化、法人税を元に戻すなどで労働者と社会に還元すれば、国内需要が263兆円拡大し、国内総生産で424.7兆円の誘発効果があります。今こそ、大企業中心社会のゆがみをただし、大企業に社会的責任を果たさせましょう。巨額な内部留保の一部を労働者・国民に還元させ、雇用を維持・拡大し、賃金を底上げして購買力を高め、外需頼みから内需中心の経済に転換させましょう。鳩山政権は生活保護の母子加算復活や子ども手当創設、公立高校授業料無償化を具体化する一方で、後期高齢者医療制度廃止を先送りし、労働者派遣法改正や最低賃金時給1000円の実現などの公約実施には消極的な姿勢を示し始めています。賃上げ、雇用創出、労働者派遣法の抜本改正、全国一律最低賃金制度の確立、後期高齢者医療制度廃止、消費税・庶民増税反対、社会保障の充実を求め、労働者・国民に大切にする政治、人間を大切にする政治への転換をめざす10春闘の序盤の闘いとして地域総行動をたたかいます。

今年は安保改定50年、改憲のための国民投票法施行、核兵器廃絶にとって重要な核不拡散条約(NPT)再検討会議の開催、夏には参議院選挙があります。「国会法」等改悪を許さず、核兵器廃絶、安保条約廃棄に道筋をつけ、憲法9条を守り平和な日本を実現など課題は尽きません。2010年国民春闘の勝利をめざし、積極的な要求を掲げて攻勢的にたたかい、労働者・国民が安心していき働くことができる社会の実現に向けて、老人会の訪問、労組・団体の訪問、地域での宣伝行動を通じて終日行動します。

雇用の場を創出し、雇用を維持し、最低賃金を確保して貧困解消をめざし、雇用形態や性別の違いによる労働条件の格差を是正するなど、「働くルール」確立にむけた国、地方自治体の役割と責任があらためて問われています。

国民・住民の暮らしを守り、地域経済の自立的な再生をめざすためにも、中小企業対策の一環ともいえる官公需契約における労働者の賃金、労働者派遣法の規制強化なども緊急の課題であり、すでに自治体キャラバンを通して県内の自治体へ要請してきました。

県労会議はこうした情勢に対応して、10春闘の中で県内くまなく宣伝・署名行動、自治体要請行動、老人クラブへの訪問、経済6団体への要請行動、NTTへの要請行動などを行います。

行動の集中点として昼デモ(岡山市内)を決行します。

以上。

# I. 総行動の概要

## 1. 名称

「変化をチャンスに！ 貧困と格差の解消・内需の拡大を」 2. 25地域総行動  
略称：「2. 24地域総行動」

## 2. 期間

2010年2月24日（水）終日、

事前宣伝：2010年2月17日朝宣伝（岡山駅前）、昼宣伝（天満屋アリスの広場前）

## 3. 実施形態

2.24地域総行動は、県労地域組織が主体となって行う行動形態とします。行動内容は、地域で多くの労働組合、諸団体と協議・調整のうえ実施します。

単産は加盟組合の単組、支部が地域で積極的役割を果たすよう支援します。また、県労会議が実施する要請行動に参加するとともに独自行動も計画します。

## 4. 具体的取り組み

この地域総行動では、以下の取り組みを行います。

- ① 県下主要駅頭での早朝駅頭および街頭宣伝
- ② 地域老人会への訪問（県労おかやま）、労組訪問（事前にNPT再検討会議署名用紙を送付）
- ③ 昼デモ行進

### タイムスケジュール

7:30 一斉主要駅頭宣伝

9:30 集会

10:00 午前中の行動開始、要請行動

12:00 昼デモ

13:30 午後の行動開始 商店街で署名行動、商店街へのポスター張り  
要請行動の残りを済ませる

15:00 帰着

## 5. 具体的行動

### (1) 早朝駅頭宣伝

	路線	駅名	宣伝時間	責任団体	備考
1	山陽本線	万富駅	7:30～		
2		瀬戸駅	7:30～	国労	国労、生協、高教組
3		上道駅	7:30～8:20	高教組	
4		東岡山駅	7:30～	高教組	
5		高島駅	7:30～8:30	林精研労組	
6		岡山駅表口	7:30～8:30	県労会議	県労おかやま

7		岡山駅西口	7:30~8:30	止め	
8		西川原駅	7:30~8:30	県労おかやま	
9		北長瀬駅	7:30~	岡山市職労	
10		庭瀬駅	7:30~8:30		
11		中庄駅	7:30~8:30	県労倉敷	
12		倉敷駅	7:30~8:30	県労倉敷	
13		西阿知駅	7:30~8:30	県労倉敷	
14		新倉敷駅	7:15~8:30	県労倉敷	
15		金光駅	7:10~	浅口市職労	
16		里庄駅	7:10~	笠岡市職労	
17		笠岡駅	7:10~	笠岡市職労	
18	赤穂線	邑久駅	7:00~8:00	県医労連	
19		西大寺駅	7:00~8:00	岡山市職労	
20		大多羅駅	7:30~8:30	県労おかやま	
21	瀬戸大橋線	大元駅	7:30~8:30	医療生協労組	
22		妹尾駅	7:30~8:30	生協労組	
23		早島駅	7:30~8:30	県労倉敷	
24		茶屋町駅	7:30~8:30	県労倉敷	
25		児島駅	7:00~8:00	県労倉敷	
26	宇野線	彦崎駅	7:00~	生協労組	
27		常山駅	7:00~	県労玉野	
28		宇野駅	7:00~	県労玉野	
29	伯備線	総社駅	7:00~	県労総吉	
30		高梁駅	6:50~	県労高梁	
30		新見駅	7:30~	新見市職労	
31	津山線	津山駅	7:30~	県労美作	
32		金川駅	7:00~	岡山市職労	
33	井原線	井原駅	7:30~8:19	井原市職労	100枚

終わりの時間がない駅は、前回の宣伝開始時間

## (2) デモ行進

### ①岡山市内

時間：12時15分～13時(シンフォニービル～岡山駅前中銀ビル前)

スローガン：「変化をチャンスに！格差と貧困の解消・内需の拡大を」

主催：県労会議・県労おかやま

### ②倉敷市内

時間：夕方デモ行進

主催：県労倉敷

(3) 要請行動

①午前中：市役所交渉、NTT 訪問要請行動

②午前中：老人会・労組訪問（NPT、後期高齢者医療制度など）

(4) 宣伝行動

③午前中：消費税署名行動

④午後から：最低賃金の署名・宣伝

1) 県医労連、生協労組パート連絡会、自治労連、高教組、その他

天満屋前宣伝……………地域デモ終了後

ティッシュチラシや署名、プラスター、ハンドマイク宣伝

2) 県労倉敷

朝宣伝と柚木議員への要請行動、3月18日にデモ行進

(5) 地域宣伝

商店街と地域へのポスター張り